

レポートの書き方の世界観が変わった！

～もっと早く知りたかった10のステップ～

7月21日(水)に開催したレポート・論文作成講座には、レポートの書き方を習ったことがない学生を中心に、37名が参加した。MELIC2階の情報学習室に座る受講生は開始直後からメモを出して、熱心に聴講。8割の学生が、「今後の大学生活に活用できる」と評価。7割が9月以降の各論編への継続参加を希望している。

■参加者の内訳

A.利用者区分

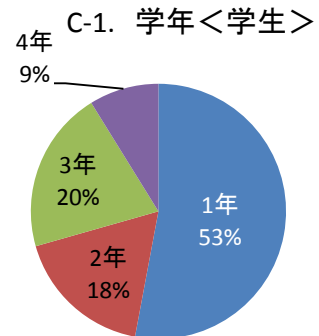
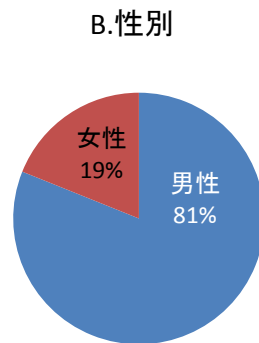
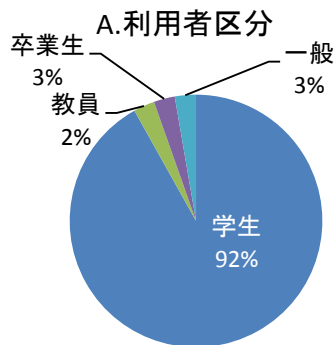
学生	34	91.9%
院生	0	0.0%
教員	1	2.7%
卒業生	1	2.7%
一般	1	2.7%
計	37	100.0%

B.性別

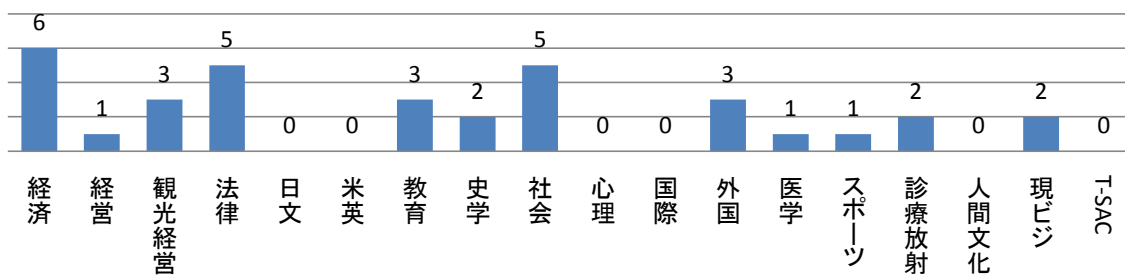
男性	30	81.1%
女性	7	18.9%
計	37	100.0%

C.所属学科・学年(学生)

	1年	2年	3年	4年	計
経済	2	1	2	1	6
経営	1				1
観光経営	1	2			3
法律	2	1	1	1	5
日文					0
米英					0
教育	1	1		1	3
史学	1		1		2
社会	4		1		5
心理					0
国際					0
外国	1		2		3
医学	1				1
スポーツ	1				1
診療放射	2				2
人間文化					0
現ビジ	1	1			2
T-SAC					0
計	18	6	7	3	34



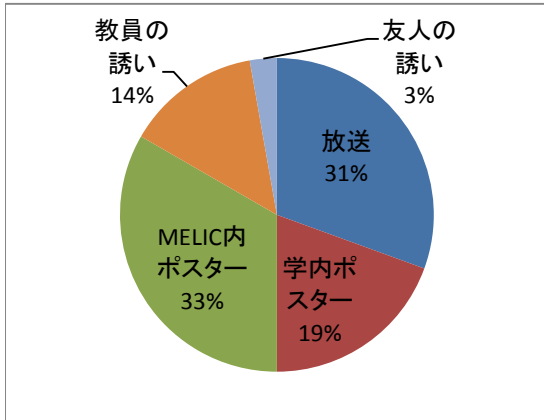
C-2 学科構成<学生>



■アンケート集計結果

参加者数	37	名
アンケート回収枚数	36	枚
回収率	97.3%	

[1] 本日の講習会のことを最初になにで知りましたか？

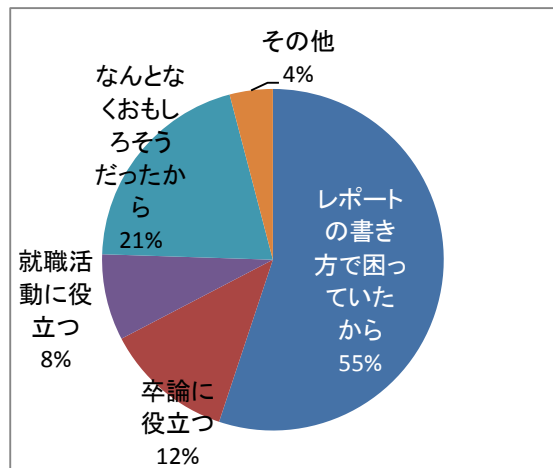


放送	11	30.6%
学内ポスター	7	19.4%
MELIC内ポスター	12	33.3%
電子掲示板	0	0.0%
ホームページ	0	0.0%
教員の誘い(注1)	5	13.9%
友人の誘い	1	2.8%
	36	100.0%

注1: 国際政治経済学、アジア文化と社会 I、
一般教養セミナー I

[2] 参加しようと思った理由は何ですか？(複数選択可)

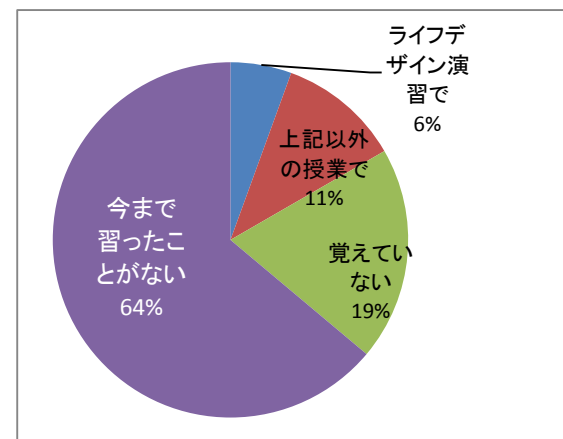
■試験期前ということもあり、5割以上が「レポートの書き方で困っていたから」「卒論に役立つと思ったから」と回答。



レポートの書き方で困っていたから	27	55.1%
卒論に役立つと思ったから	6	12.2%
教員に指示されたから	0	0.0%
就職活動に役立つと思ったから	4	8.2%
なんとなくおもしろそうだったから	10	20.4%
その他	2	4.1%
計	49	100.0%

[3] 今までの授業で、レポート・論文の書き方を習ったことがありますか？

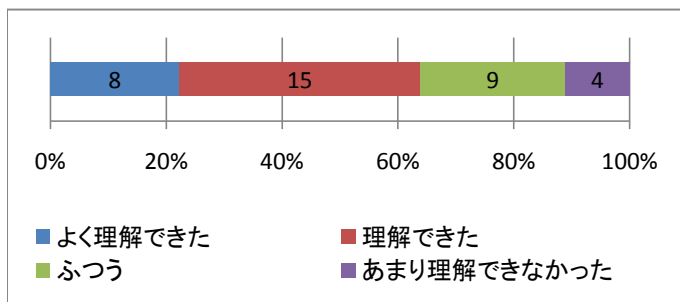
■8割以上が「今まで習ったことがない」といった内容を回答。レポートの書き方がわからない参加者が目立った。



ライフデザイン演習 I、II で習った	2	5.6%
上記以外の授業で習った (注2)	4	11.1%
習ったかもしれないが覚えていない	7	19.4%
今まで習ったことがない	23	63.9%
	36	100.0%

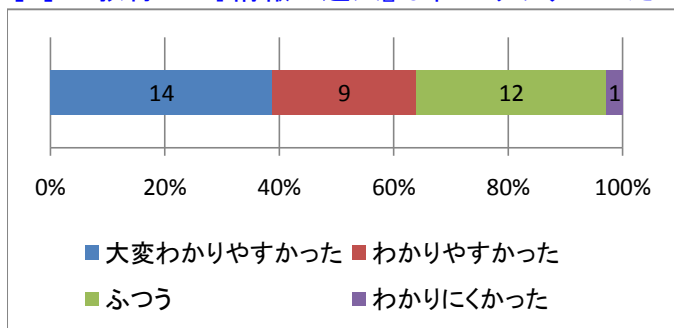
注2: 中学校、政治学入門、図書館学 I

[4]-1 レポートの書き方は理解できましたか？



よく理解できた	8	22.2%
理解できた	15	41.7%
ふつう	9	25.0%
あまり理解できなかった	4	11.1%
全然理解できなかった	0	0.0%
Total	36	100.0%

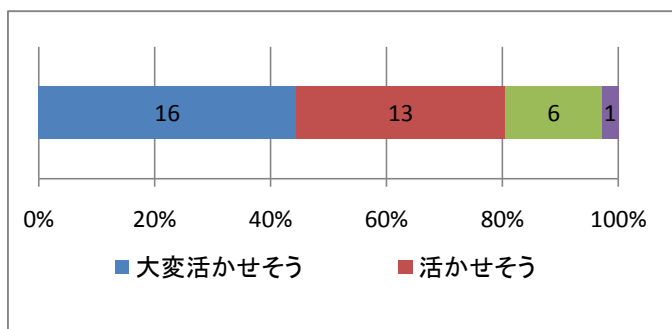
[4]-2 教材DVD『情報の達人』はわかりやすかったですか？



大変わかりやすかった	14	38.9%
わかりやすかった	9	25.0%
ふつう	12	33.3%
わかりにくかった	1	2.8%
大変わかりにくかった	0	0.0%
Total	36	100.0%

[4]-4 この講習会で学んだことを今後の大学生活に活かせそうですか？

■8割が「今後の大学生活に活かせそう」と回答。レポート作成時以外にも役立つ講義内容だったようだ。



大変活かせそう	16	44.4%
活かせそう	13	36.1%
ふつう	6	16.7%
あまり活かさない	1	2.8%
全く活かさない	0	0.0%
Total	36	100.0%

[5]-1 今後参加したい講習会に○を付けてください。(複数選択可)

■7割以上が今後の講習会に参加したいと回答。レポート論文実用講座に参加したい参加者が多数を占めた。

		参加者比	
レポート論文 実用講座	各論編Ⅰ：仮アウトラインの作成	27	75.0%
	各論編Ⅱ：文献の収集と整理	25	69.4%
	各論編Ⅲ：レポート執筆と仕上げ	26	72.2%
データベース 検索実習	ジャパンナレッジ(辞書)	9	25.0%
	NDL-OPAC(国立国会図書館所蔵目録)	9	25.0%
	Cinii(雑誌論文検索)	8	22.2%
	朝日新聞ニュースデータベース(聞蔵)	8	22.2%
	ヨミダス歴史館	9	25.0%
	日経テレコン(企業情報)	8	22.2%

[5]-2 データベースの利用度

	名前は 知っている	使ったこと がある	知らない	無回答
ジャパンナレッジ(辞書)	1	0	24	11
NDL-OPAC(国立国会図書館所蔵目録)	0	7	15	14
Cinii(雑誌論文検索)	0	1	23	12
朝日新聞ニュースデータベース(聞蔵)	6	2	16	12
ヨミダス歴史館	1	0	24	11
日経テレコン(企業情報)	4	0	20	12

[7] 今後、講習会のお知らせを希望しますか？(メールアドレス記載)

はい	17	47.2%
いいえ	10	27.8%
無回答	9	25.0%
	36	100.0%

★感想をひとこと(20文字以内)

- 1 レポートの書き方の世界感が変わった。
- 2 手順があるとは知りませんでした。
- 3 目からうろこでした。
- 4 とても困っていたので参考になりました。
- 5 もっと早く知りたかったです。
- 6 レポート作成の手順やコツがわかりました。
- 7 本学ではレポートを書くことが少ないので参考になった。
- 8 レポート作成のための一歩をふみ出せたかも。
- 9 必修授業にすべきだと思いました。
- 10 レポートを書きたくなりました。
- 11 レポートを改善しようと思った。
- 12 カメの話からぐいっとひきこまれました！
- 13 具体例がカメでわかりやすかった。
- 14 とてもわかりやすく、ためになりました。
- 15 分かりやすかった
- 16 レポートを書きたくなりました。
- 17 レポート作成法の手順が分かりました。
- 18 手順が分かってよかったです。
- 19 分かりやすかったです。
- 20 レポートの構成の仕方がわかった。
- 21 大まかな書き方や資料の使い方が分かった。
- 22 納得
- 23 新しい書き方を見出すことができた。
- 24 レポートの組み立てかたがよく理解できた。

-
- 25 レポートを書くにはステップが重要。
-
- 26 もっとレポートの書き方を知りたいです。
-
- 27 もっと詳しく知りたくなった。
-
- 28 参加できてよかった。また参加したい。
-
- 29 少しはましになるだろうか？
-
- 30 大変だと思う。
-
- 31 面白かったが、長かった。
-
- 32 ページ変わるのが早くてメモ取りづらかった。
-
- 33 思っていたことと少し違った。
-

[6]もっと詳しく説明を聞きたかった点などご自由にご記入ください。

-
- 1 文献の見つけ方
-
- 2 どのような形式で書くのかどうか
-
- 3 良い文献とはどう選べばいいですか？
-
- 4 引用・参考文献の書き方について、詳しく！ よいアウトラインの作り方
-
- 5 データベースの使い方、レファレンスサービスの使い方
-
- 6 データベースのことについて、もっと詳しく聞きたかった。
-
- 7 ぜひ今後使ってみたいです。ありがとうございました。
-
- 8 論文の中身の書き方をもっと知りたいと思った。
-
- 9 レポートではないですが、プレゼンテーションについて学んでみたいと思いました。
-